

学校関係者評価 自己評価

【第5・6年生児童】

児童アンケートの結果では、5年生・6年生ともに上級生としての自信や、日々の学習や生活における充実感が強く表れています。

【学校行事】

学校行事に対する評価は、両学年ともに極めて高く、行事が児童の成長や達成感、満足感につながっていることがうかがえます。

【先生について】

「先生は丁寧に指導してくれる」という項目は、両学年ともに 95%前後と非常に高い評価でした。

一方で、「先生に相談できる」と感じにくい児童も一定数いることから、個別面談の充実や日常的な声掛けに加え、スクールカウンセラー等を含めた相談ルートの複数化を進めてまいります。

【全学年保護者】

【生活指導について】

ルールや学校生活の過ごし方を、子ども自身に考えさせる指導については概ね好評でした。

一方で、「分からない」「あまり思わない」という回答も一定数あるため、指導内容や指導の意図について、より丁寧な周知を行います。

【教職員について】

子どもへの丁寧な指導については高く評価されていますが、相談のしやすさについては意見に差が見られました。相談体制のさらなる充実と、その周知が必要であると考えられます。

【地域】

地域アンケートでは、「学校の安全・安心」「基本的な教育姿勢」「児童の活動」について評価をいただいています。課題点につきましても貴重なご意見として受け止め、今後の学校運営の改善に生かしてまいります。

【教職員】

情報発信、相談体制、地域連携、キャリア教育については、今後さらなる改善が必要です。情報発信の方法について、校内での共通理解を図る必要があります。相談しやすい体制づくりをさらに進めてまいります。